

聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、研究倫理審査委員会にて許可されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。

① 研究課題名	当院でのHER2 陰性進行再発乳癌に対するペバシズマブとパクリタキセル併用療法の現状		
② 実施予定期間	承認日～2019年3月3日		
③ 対象者	進行再発乳癌と診断され、当院にてペバシズマブとタキソールの併用療法が行われた患者		
④ 対象期間	2014年1月～2018年6月		
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院		
⑥ 対象診療科	乳腺外科		
⑦ 研究責任者	氏名	金城 和寿	所属 乳腺外科
⑧ 使用する資料等	<p>診療情報より下記事項を調査します。</p> <p>1) 患者情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年齢、性別、抗がん剤治療薬、抗がん剤治療期間、ホルモン療法治療薬、ホルモン療法治療期間、治療効果、癌の病気やサブタイプ、全生存期間、無増悪生存期間 <p>2) 臨床検査観察項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CT画像、腫瘍マーカー 		
⑨ 研究の概要	当院でのHER2陰性進行再発乳癌に対するペバシズマブとパクリタキセル併用療法の現状を調査し、効果を確認する。		
⑩ 倫理審査	研究倫理審査委員会承認日	2018年 10月 30日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会で発表または論文に掲載する予定です		
⑬ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際、個人の特定につながる情報は、当院で特有の番号に置き換えて（このことを「匿名化」と言います）管理します。学会等で発表する場合も、個人を特定できる情報は使用しません。		
⑭ 知的財産権	当院に属します		
⑮ 研究の資金源	特にありません		
⑯ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません		
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	聖マリア病院 乳腺外科 金城 和寿		
	電話	0942-35-3322	